



介護の魅力と価値を高めるのはあなたです

介護福祉経営士 ニュース KFK News

2021
9.30
No.87

CONTENTS

特集 介護福祉経営士
全国会議開催迫る

先行きの見えない
コロナ禍で生き残るための
介護経営とはなにか

2

●合格者の声

6

●支部セミナーレポート
●今月の「介護ビジョン」

7

●イベント紹介
●WEB説明会のご案内

8



特集

介護福祉経営士
全国会議開催迫る

先行きの見えない コロナ禍で生き残るための 介護経営とはなにか



一般社団法人
日本介護福祉経営人材
教育協会

お問い合わせ先

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局
☎ 03-3553-2896 <http://www.nkfk.jp>
制作:株式会社日本医療企画
編集・発行人:林 諄
〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号
S-GATE八丁堀9階

先行きの見えないコロナ禍で 生き残るための介護経営とはなにか

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会は11月16日(火)「介護福祉経営士 全国会議2021——ポストコロナ時代の高齢者ケアと介護福祉経営」を開催する。新型コロナウイルスの感染拡大が介護業界にもたらしたものは何か、なぜ、今介護福祉経営士の結束が必要とされているのか、その背景をひも解きながら全国会議の意義を考える。

人材不足をカバーするはずの 外国人人材の行方

2000年に介護保険制度がスタートした当時に比べ、65歳以上の被保険者数は約1.6倍に増加し、要介護(要支援)認定者数は3.1倍に増加している。この背景には加速度的に進む少子高齢化の影響がある(図表1)。

図表1 65歳以上被保険者・要介護(要支援)認知者の増加

	2000年4月末	2020年4月末
65歳以上被保険者	2,165万人	3,558万人(1.6倍)
要介護(要支援)認知者	218万人	669万人(3.1倍)

そして、こうした状況は介護業界に深刻な影響を与えている。

例えば、介護人材の慢性的な不足がある。厚生労働省が今年7月に公表した「第8期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数」では、現状の介護職員数約211万人に対し2025年では約32万人、2040年では約69万人を追加で確保する必要があるとされている。また、公益財団法人介護労働安定センターによる令和元年度「介護労働実態調査」では約6割の事業所が人材の不足を訴えており、その理由について約9割の事業所が「採用が困難であるため」と回答している。実際に2021年7月現在の「介護サービスの職業」の有効求人倍率は3.09倍。全職業計の1.06倍を大きく上回り、約3社が1人の介護人材を取り合う形となっている。

こうした人材不足は、介護サービスの質や量を担保する

上での大きな障害となっており、国内の人材だけでは賄うことが難しいことから、国をはじめ、多くの介護事業者が外国人人材を確保する方向へと舵を切っている。2019年4月から開始となった特定技能制度には介護分野も盛り込まれるなど、外国人人材は新しい介護の担い手として期待が高まっていた。しかし、当初は5年以内に6万人を確保できると見込まれていたにもかかわらず、現状では介護分野で働く外国人人材は2,703人(2021年6月末現在)と目標を大きく下回っている。このうちの大部分は「技能実習」や「留学」などですでに日本国内にいた人が在留資格を変更したものとみられ、新型コロナウイルスの感染対策による入国制限によって、新たに入国できた人はほとんどいないとみられている。制度自体が複雑で、未整備の点も影響しているとも考えられるが、やはり新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が大きく影響していると言える。また、人流の抑制という観点からの海外との出入国の制限のみならず、接触がかなわないことから対人援助職としての技術研修等もままならず、人材養成においても描かれた既定路線は綻びをみせている。

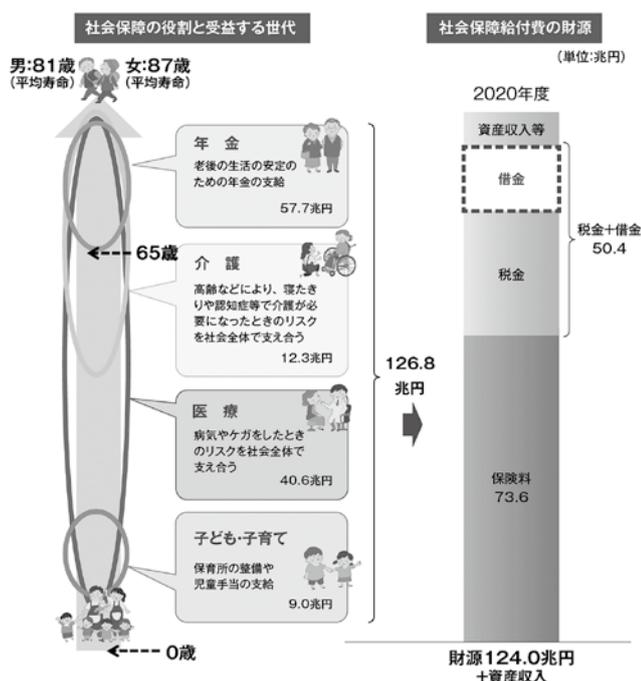
加速する少子高齢化が 社会保障財源を圧迫

少子高齢化の影響は介護保険の枠組みそのものにも大きな影響をあたえている。特に顕著なのは社会保障費の問題だ。今年8月末に発表された2019年の社会保障給付費の総額は123兆9241億円で、過去最高を更新。高齢化の影響で右肩上がりの状況が続いており、政府は2040年に

は190兆円に達するとの見通しを示している。

一方、財源については社会保険収入だけではまかないきれず、半分近くを公費で賄っているのが現状だ。公費の一部は借金に頼っており、若い世代へ負担を先送りしている(図表2)。

図表2 社会保障費の財源



出所:厚生労働省(当初予算ベース)
(注)社会保障には、年金、介護、子ども・子育ての分野以外に、生活保護、雇用、労災等の分野が含まれる。

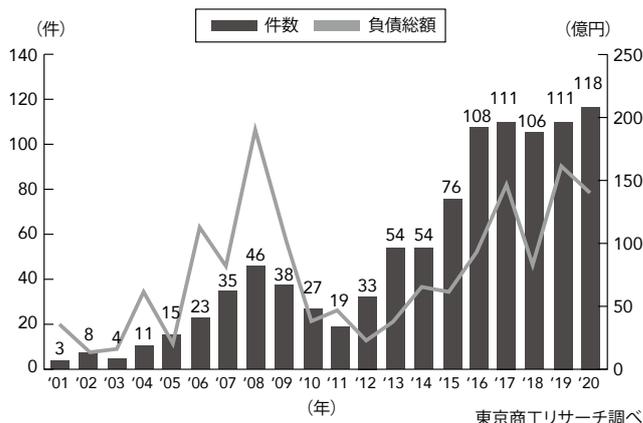
こうした財源の問題は、日本国という国の根幹を揺るがす大問題であり、社会保障制度を持続的に運用していく上での懸念材料となるばかりでなく、制度の影響を受けやすい介護事業者にとっては経営上の大きなリスクとも言える。

更に不透明化する介護経営のこれから

東京商工リサーチによれば2020年の「老人福祉・介護事業」の倒産は118件で、これまで年間最多だった2017年と2019年の111件を上回り、最多記録を更新した(図表3)。うち新型コロナ関連倒産は7件とされている。2016年以降5年連続で倒産件数は100件を上回っていたが、

2020年は感染を恐れた利用者の利用控えや感染防止対策費の負担増など、新型コロナ特有の影響も重なった。これに加え、休廃業・解散が406件に達するなど、倒産以外で市場から退出する事例も過去最多ペースで推移しており、公的な統計に隠れた合併や承継、撤退や廃業等も少なくないと考えられる。

図表3 老人福祉・介護事業の倒産 年次推移



実際に厚生労働省がおこなった「新型コロナウイルス感染症の介護サービス事業所の経営への影響に関する調査」では令和2年5月の段階で約50%の事業所が収支の状況について、新型コロナウイルス感染症の流行前と比較して「悪くなった」と回答している。同調査では約半数の事業所から衛生用品に係る支出を主な要因として10%程度支出が増えているとの回答結果も出ており、介護事業者にとってコロナ対策が重いコストとしてのしかかっていることがわかる。

こうした状況を受け行政からも感染症対策の支援や、介護サービス再開に向けた支援、職員への慰労金の支給などを行っているほか、介護報酬改定にも全サービスの基本報酬を9月までという期限付きで0.1%上乘せしている。

しかし、これらの公的支援だけで収束の見通しの立たないコロナ禍を乗り切ることができるかは未知数であるとともに、裏を返せば制度への依存度がますます高まることでもある。感染症のみならず制度リスクをはじめとするあらゆるリスクをマネジメントしていくことが、これからの介護経営の最大の課題ではないだろうか。

今こそ介護業界に山積する課題と向き合うとき

介護業界が抱えてきた従来の課題を、コロナ禍が顕在化させたとも言える。それらの課題が大きな負荷となって介護事業所の経営基盤を揺るがしている今、早急に求められるのは課題を正確に把握し、解決策を模索することである。

前述のリスクマネジメントは言うまでもなく、関連する法制度やコンプライアンス、財務会計、人材育成など多岐にわたる知識を修得したうえで、実務の現場において広くその知識・経験を発揮していくことが必要となる。

また、医療業界、金融業界、コンサルタント業界などの周辺業界は言うまでもなく、周辺外の一般企業等からも学ばべき要素は多いと考えられる。つまり、「多様性」である。解

決すべき課題について多角的な視点をもってあたることで、介護経営という一側面のみでは導き出せなかった解決策を見つけ出すことができるのではないだろうか。

今回開催する「介護福祉経営士 全国会議2021——ポストコロナ時代の高齢者ケアと介護福祉経営」では、介護業界に山積する課題について介護福祉経営士同士が議論を交わし解決策を模索していくことを目的としている。

司会進行役に介護分野で幅広い活動を行っている神内秀之介氏（ふくしのよろずや神内商店合同会社 代表、介護福祉経営士1級）を迎え、介護経営の最前線で活躍する介護福祉経営士が登壇し、コロナ後の未来を見据えたディスカッションが行われる。自ら考え、動き、課題に立ち向かうための介護経営の土壌をつくるのが狙いである。

MESSAGE

「介護福祉経営士 全国会議2021」開催にあたって

〈司会進行〉

じん ない しゅうのすけ
神内 秀之介

（ふくしのよろずや神内商店合同会社 代表、介護福祉経営士1級）



現在の介護業界の命題は、いかに2025年、その先の2040年まで生き残るかということがポイントだと考えています。

その点、今回の全国会議には、介護経営の実践者の方々が多く参加されます。経営士のライセンスを活かし、横のつながりや連帯を強化することで、介護業界の今後に寄与できるのではないかと思います。

今回の会議では、介護事業に特に精通している方に登壇をお願いしました。単純に事業を営まれているだけでなく、制度やトレンドなどに詳しく、その上でイノベーターとして先進的な取り組みをしている方ばかりです。特に地元で着実に介護経営を実践されている点が素晴らしいところですね。

私はコロナ禍を一つの時代の転換点だと思っています。このような状況の中で生まれた課題に対し、経営者としてどのように向き合っているのか、といったエッセンスを会議の中で引き出せればと思っています。

皆さんが独自に持っているノウハウや成功パターンがあ

ると思いますので、事例やエピソードの形で聞き出せると介護経営に携わるうえで、とても参考になる話がきけると思います。

もちろんなかには失敗したケースの話も出てくると思いますが、そういった内容がきけることこそ今回の会議の魅力の一つだと思います。

私は今回の会議のようにデジタル的なつながりによって、人と人がつながることは重要な意味を持っていると考えています。仮に、先駆的な取り組みが理解を得にくい環境で孤軍奮闘している介護福祉経営士がいたとしても、全国には志や思いを同じくする介護福祉経営士がいるはずで、デジタル的な手法によってそこにつながりを作るというのは、大事な試みだと思います。

介護福祉経営士の皆さんにはぜひアントレプレナーシップ(entrepreneurship:起業家精神)ののっとなって、経営士同士のつながりを築いていただき、そこで得たものを地元に戻元していただきたいと思います。



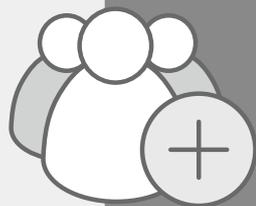
Webライブ中継



介護福祉経営士

全国会議

2021



——ポストコロナ時代の高齢者ケアと介護福祉経営

全国の介護福祉経営士が事業経営の悩みを解決します！



●司会進行

神内 秀之介

ふくしのよろずや神内商店合同会社 代表
介護福祉経営士 1級

超高齢社会と多死社会、未だ収束しない新型コロナウイルスの感染拡大等を背景に、介護福祉事業にまつわる課題は日々、山積しています。

そんな事業者のさまざまな課題の解決法を見つけ出すために、現場で活躍する介護福祉経営士たちが結集します！



●パネリスト

皆川 敬

サニーウインググループ 代表
介護福祉経営士 1級



●パネリスト

井口 健一郎

社会福祉法人小田原福祉会 理事
介護福祉経営士 2級



●パネリスト

溝口 寛之

Plus Fukushima 株式会社 代表取締役社長
介護福祉経営士 2級



●パネリスト

上原 亮

株式会社いちまん会 代表取締役
介護福祉経営士 1級

開催日 2021年

11月16日(火) 14:00~16:00

会場 **オンライン(Webライブ中継)**による開催

参加費 **会員 2,000円(一般3,000円)**

主催 一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会

東京都中央区八丁堀三丁目20番5号
S-GATE八丁堀9F
TEL:03-3553-2896

<http://www.nkfk.jp/>

または 介護福祉経営士全国会議2021

検索





経営基盤の強化に資格を活かす

佐久間 竜太 ●さくま・りゅうた

社会福祉法人南幌福祉会 事務局長
特別養護老人ホーム 南幌みどり苑 施設長
南幌みどり苑 デイサービスセンター 管理者
介護福祉経営士2級/介護福祉士/社会福祉士/介護支援専門員

法人本部の事務局長、特養の施設長、デイサービスの管理者を兼務しています。現場の運用については現場のスタッフだけで運用できる体制ができていたため、主にマネジメントを中心に業務を行っています。

介護福祉経営士に興味を持ったのは、自分が学びたいことにマッチしていると感じたことがきっかけでした。

私には入社当時から施設をより良くしたいというビジョンがありました。

私が介護にかかわるようになった約15年前は、現場のサービスの質が思うように確保できていなかったり、若くやる気のある職員の職場定着に協力的なスタッフが少ないなど、課題が山積していました。しかし、その当時はそうした課題を解決するための力も、志を同じくする仲間の数も足りていませんでした。そのため、しっかりと勉強をして現場を改善するための力をつけようと努力を重ねてきました。

そして、その過程で感じたのは、平成12年に介護保険制度の施行にあわせ、措置から契約へと移行したことにより、サービスを選択する時代となり、サービスの質の向上が求められると共に、「運営」から「経営」へと舵取りの方法も切り替える必要があるということでした。しかし、運営的な思考から脱することのできない社会福祉法人もあるのだと危機感を募らせた。

昨年施設長になり、自分なりに法人を「経営」をするためにどんなことを学ばばいいのかを考えていた時に、目に留まったのが介護福祉経営士です。

介護福祉経営士を取得したことで、しっかりと経営について学んだうえで経営に携わっていることを示すことができ、現場スタッフや法人の役員、他法人の方に根拠をもって語り掛けることができるようになりました。

介護福祉分野の経営は、モノを売るわけではなく人を相手にしてサービスを展開することで成り立ちます。単純にお金を稼ぐというわけではなく、経営に介護福祉の概念やどのような気持ちをもって、サービスにかかわっていくのかという要素がリンクしています。特に介護福祉業界外の方がそういった部分を学ぶには介護福祉経営士はとても良い資格だと思います。

また、私のように介護現場から法人を経営する立場になった人間にとっては、経営の視点と自分の仕事を結び付ける良いきっかけになる資格だと思います。こうした視点を持ちながら経営基盤を安定させていくことは、利用者や職員の幸せに結びつく重要な要素です。

施設長になって以降、経営基盤、管理基盤をどのように整え、利用者が過ごしやすく、職員が働きやすい環境を作るかを課題としてきました。今後も資格を活かしつつ、経営のことをさらに勉強し、基盤の強化に注力していきたいと思っています。

そして、私がきっかけとなり、法人内部のスタッフにも資格に興味を持ってもらい、ひいては介護経営に関心を持ってもらえる環境づくりができれば良いと考えています。

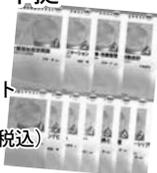
介護福祉経営士テキストのご案内

介護福祉経営士テキストシリーズは、「介護福祉経営士」の試験科目に対応しています。

介護福祉経営士テキストのご案内

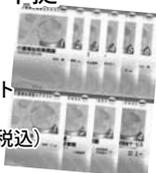
介護福祉経営士
1級試験 準拠

実践編
全11巻セット
特別価格：
26,190円(税込)



介護福祉経営士
2級試験 準拠

基礎編
全10巻セット
特別価格：
24,100円(税込)



いまなら

「介護福祉経営士2級資格認定試験対策
— 合格サポートブック —」がもらえる!!

「合格サポートブック」とは

- 「介護福祉経営士テキスト」基礎編(10巻)各巻の重要ポイントの解説を掲載
- 予想問題を掲載
- 第1回「介護福祉経営士2級」資格認定試験で実際に出題された問題を一部掲載。

※解説は(株)日本医療企画によるものです。

*株式会社日本医療企画へ直接お申し込みされた場合の価格となります。

テキストのお申し込み、お問い合わせは株式会社日本医療企画ホームページへ
▶<http://www.jmp.co.jp/>

グローバル福祉コーディネーター張さんと巡るアジア福祉紀行 海外福祉事業を学ぶオンライン視察ツアー

日本介護福祉経営人材教育協会東海支部は2021年10月10日(金)に「グローバル福祉コーディネーター張さんと巡るアジア福祉紀行海外福祉事業を学ぶオンライン視察ツアー【フィリピン編】」を開催した。

ツアーコーディネーターとして日本と海外の介護事情に詳しく、介護コンサルタントとして活躍している張悦氏(株式会社張福祉コンサルティング代表取締役)を迎え、フィリピンの介護福祉に長年携わってきた福井淳一氏(社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士)



からフィリピンの介護事情について解説が行われた。

実際に現地の介護施設の映像もあわせて紹介され、自立支援を重視する日本の介護と違い、家族に対するようなケアを重視するフィリピンの介護の違いなどが紹介された。

またフィリピンの介護人材の教育の様子についても映像で紹介。コロナ禍前は合宿住み込み型で対面授業ができ、受験対策だけではなく実技やレクリエーションを行うことができたのに対し、コロナ後はオンラインでの自宅学習で受験対策しかできなくなった点について言及。コロナ後は生徒との関係性が弱くなったと述べた。

後半は「どのように外国人材と共生、共栄するのか？」をテーマにグループディスカッションの機会が設けられた。

参加者からは「不理解や不安を払拭するために、お互いの違いを認め合い、受け入れ側の意識改革の必要性を感じた」「賃金をしっかり保証することでモチベーションを保つことが必要ではないか。日本へやってくる人材の中にはスキルや経験が豊富な人材も含まれており、そういった熱意ある人にどれだけこたえられるのが受け入れ側の課題」「ダイバーシティがこれから重要なテーマになる」といった意見が述べられた。

次回はインドネシアをテーマに開催される予定だ。

地域介護経営

Care Vision

地域のニーズをすくい上げ
地域から超高齢社会を支えていくための
視点を具体的事例とともに掲載

介護ビジョン

今月の

第1特集

Z世代を狙え！新卒獲得戦略を探る

自事業の今後を考えると、人手不足であろうとも、未来を支える人材の確保も必要、という認識をもつ介護事業者は少なくない。

大学3年生が進路を考え始めるこの時期に、新卒学生獲得のために新卒採用現場のトレンドをつかむとともに、新卒学生を獲得するための手法を探る。

解説

他業界との差別化やオンライン化など新卒ならではの戦略が必要
野沢悠介(株式会社Blanket取締役)

事例1

新卒者の可能性を重視し
成長する楽しさを伝え、育てる
セントケア・ホールディング

事例2

働きやすい職場づくりが新卒者の
「働きたい」思いにつながる
社会福祉法人野の花会

事例3

“スタッフファースト”を前面に出し新卒者の就職への不安をなくすサポートに注力
社会福祉法人若竹大寿会

オンライン座談会

介護の魅力を正しく伝えられるのは現場の力
プラスの視点をストレートに発信しよう

井口健一郎(社会福祉法人小田原福祉会、介護福祉経営士2級)

奥平幹也(株式会社介護コネクション代表取締役)

田邊有沙(株式会社アズ・パートナーズ総務人事部人材開発グループ)

小平達夫(富山短期大学准教授、介護福祉経営士1級)

第2特集

実効性のあるBCP策定で “いざ”に“今”から備える

2021年10月号

(2021年
9月20日発売)



詳しくは

- 毎月20日発行
- 定価: 1,320円(税込)
- 定期購読料: 15,840円(税込)
- ※ 会員価格は12,672円(税込)

介護福祉経営士が知っておきたい！ イベント紹介

介護福祉経営士に必要な知識や情報が得られるイベントを紹介。スキルを磨き、経営士同士が切磋琢磨できる場として人気の研究会も多いので、ぜひ参加しよう。

九州支部

ひまわり先生の交流分析学を用いた 医療者のためのコミュニケーション実践講座

【第1回】2021年8月22日 **開催終了** タイプ別の見分け方

【第2回】2021年9月19日 **開催終了** 悩みとストレス反応

【第3回】2021年10月17日(日)「タイプ別の接し方」

■時間：13:00～16:00

■講師：米倉けいこ氏(株式会社メンタルサポート研究所)

■開催方法：Zoomライブ配信

■参加要件：(1)顔画像ON (2)グループワークあり

■受講料：(1)協会会員：4,000円

(2)一般：5,000円 ※税込

▼お申し込みは
こちら



お問い合わせ

日本介護福祉経営人材教育協会
九州支部
(株式会社日本医療企画 九州支社 内)
TEL:092-418-2828

一般社団法人日本ヘルスケアダイバーシティ学会

第5回 日本ヘルスケアダイバーシティ学会

テーマ

次世代医療人のダイバーシティ

■プログラム

●大会長講演

次世代医療人のダイバーシティ

松浦恵子氏(大分大学副学長(ダイバーシティ担当)、

第5回日本ヘルスケアダイバーシティ学会大会長)

●特別講演

SDGsとヘルスケア

馬奈木俊介氏(九州大学大学院工学研究院主幹教授 都市研究センター長)

●ランチョンセミナー

ダイバーシティに対応できるコミュニケーション力

石井富美氏(ヘルスケアビジネス経営人材育成研究所所長)

●シンポジウム

次世代につながる医療人のダイバーシティ

[座長]松浦恵子氏(大分大学副学長(ダイバーシティ担当)、

第5回ヘルスケアダイバーシティ学会大会長)

[登壇者]中田健氏(大分大学医学部附属病院女性医療人キャリア

支援センター副センター長)

立山香織氏(大分大学医学部附属病院女性医療人キャリア

支援センター副センター長)

佐藤圭祐氏(社会医療法人敬和会大分岡病院看護師)

唐莉氏(社会医療法人敬和会豊寿苑事務)

■日時：2021年11月3日(水・祝) 10:00～16:00

■開催方法：会場およびオンライン(Zoomによるライブ配信)

■会場：J.COMホルトホール大分(大分県大分市金池南一丁目5番1号)

■参加費：(1)事前申し込み：5,000円 (2)当日参加：6,000円 ※税込

※事前申し込み期限 10月20日(水)まで

■後援：一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会



▼お申し込みは
こちら



お問い合わせ

株式会社日本医療企画 九州支社
TEL:092-418-2828

一般社団法人日本医療経営実践協会

第10回 全国医療経営士実践研究大会・WEB大会 医療経営士が挑む「ポストコロナ時代の医療改革」 ——今こそ英知を結集し、マネジメントを進化させよう!

■会期：2021年11月1日(月)～30日(火)

■開催方法：WEB配信(ライブ配信および録画配信)

■参加費：(1)協会会員：3,000円 (2)一般：5,000円 ※税込

■プログラム

●基調対談 ポストコロナ時代の医療改革(録画30分)

鈴木康裕氏(国際医療福祉大学副学長/厚生労働省参与(初代医務技監))

真野俊樹氏(大会運営委員長/中央大学大学院戦略経営研究科教授/

多摩大学大学院特任教授/

一般社団法人日本医療経営実践協会参与)

●トークセッション 座談会 医療の新潮流と進化するマネジメント

——改革の起爆剤はDX人材?—— どうなる? 患者本位の医療(録画60分)

[座長] 斐英洙氏(ハイズ株式会社代表取締役社長/慶應義塾大学特任教授)

●スペシャルトークセッション 医療経営士 思考塾

医療経営に関する悩みを参加者全員で考えよう!

(ライブ60分/11月11日(木)15:00～16:00 ※アーカイブ配信あり)

[座長] 石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)

●医療経営士 演題発表

(テーマ:ポストコロナ時代の医療経営)(録画各15分)

▼お申し込みは
こちら



お問い合わせ

一般社団法人日本医療経営実践協会
TEL:03-3553-2906
(平日10:00～18:00)



介護福祉経営士 WEB説明会のご案内

一般社団法人 日本介護福祉経営人材教育協会では、「介護福祉経営士」資格や認定試験に関するWEB上での説明会を行っています。

これまで、当協会では介護福祉経営士の受験を検討する法人などを直接訪問し「出前説明会」を開催してきましたが、今後はWEBも活用しながら介護福祉経営士の普及に努めてまいります。

「介護福祉経営士」について、資格取得のメリットや勉強方法などさまざまな情報を距離・場所の制約なく入手していただける機会となりますので、ぜひご利用ください。

お申し込みは当協会ホームページ(<http://www.nkfk.jp/demae.html>)より承っております。

